

CS こひつじ科礼拝式次第

2020年5月10日（母の日） 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「愛には恐れがない。完全な愛は恐れを締め出します。」

ヨハネの手紙 — 4章18節

96、心に神の愛を

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ ルカによる福音書 10章25～37節

すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」イエスが、「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか」と言われると、彼は答えた。『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」しかし、彼は自分を正当化しようとして、「では、わたしの隣人とはだれですか」と言った。イエスはお答えになった。「ある人がエルサレムからエリコへ下っていく途中、追いはぎに襲われた。追いはぎはその人の服をはぎ取り、殴りつけ、半殺しにしたまま立ち去った。ある祭司がたまたまその道を下って来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。同じように、レビ人もその場所にやって来たが、その人を見ると、道の向こう側を通って行った。ところが、旅をしていたあるサマリア人は、そばに来ると、その人を見て憐れに思い、近寄って傷に油とぶどう酒を注ぎ、包帯をして、自分のろばに乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。そして、翌日になる、デナリオン銀貨二枚を取り出し、宿屋の主人に渡して言った。『この人を介抱して下さい。費用がもっとかかったら、帰りがけに払います。』さて、あなたはこの三人の中で、だれが追いはぎに襲われた人の隣人になったと思うか。」律法の専門家は言った。「その人を助けた人です。」そこで、イエスは言われた。「行って、あなたも同じようにしなさい。」

おはなし 神と人を愛する（一） —隣人とはだれですか—

門脇献一校長

聖書の研究をしているある律法学者がイエス様に「どうすれば永遠の命をもらえますか」と聞きました。そのことを本当に知りたいというわけではなく、イエス様の知識や考えを試すためでした。イエス様は逆に質問しました。「聖書にはどうありますか。」「神様と隣人を愛しなさい、とあります。」「ではそのようにしなさい」。そういわれた律法学者がむっとして、では「私の隣人とは誰ですか」とイエス様に聞いたときにイエス様がお話になった話です。

エルサレムからエリコまでの道は、岩だらけの強盗がよく出る危険な下り道でした。ある旅人がその道を歩いていると、強盗がその人を襲って、持っているものや服までも取り上げ、その上ひど

い傷を負わせたまま逃げていきました。しばらくして、その道に通りがかった人がいました。その人はユダヤの祭司でした（祭司ってどんな人ですか？）。祭司は倒れている人をみかけると、その人をよけて、別の所を通っていきました。次に神殿の仕事をするレビ人が通りかかりましたが、やはり別のところを通り過ぎていきました。とにかく関わり合いにならないようにしたのです。その次にそこに通りかかったのは、一人のサマリヤ人でした。ユダヤ人とサマリヤ人はずっと昔からとても仲が悪く、遭っても口を聞かない間柄でした。でも、そのサマリヤ人は倒れている人を見つけると、とても放っておかず、旅人の傷を消毒し、包帯をして自分のロバに乗せ宿屋まで連れてきて、お世話をしました。その上、宿を出るときには宿屋の主人にお金を渡してけが人のお世話を頼みました。

（[聖書アニメ 良きサマリヤ人](#) をご覧ください）

イエス様はこのお話をされて、さっきの質問をした律法学者にこう問い返しました。「誰が強盗に襲われた人の隣人になりましたか」。皆さんは誰だと思えますか？

イエス様は、「行って、あなたも同じようにしなさい」と言われました。自分の目の前に助けを必要としている人がいたら助けとなりなさい、ということですよね。「いやできるかなあ」って心配になりませんか。それができるただ一つの方法は、神様の愛を知ることです。私たちの救い主イエス様は、私や皆さんにとって、このお話のよいサマリヤ人のような命の恩人です。なぜでしょうか？それは、私たちが神様から離れて、もう希望もないこの先は神様に裁かれて滅びるしかないところに、イエス様ご自身が犠牲にして十字架にかかってくださって、罪の許しと新しい命、希望を下さったからです。「行って、あなたも同じようにしなさい」というイエス様の言葉を聞くときに、イエス様が私たちにしてくださったことを思い出します。今自分の目の前にいる助けを必要とする人がいれば、イエス様が私たち一人一人に大きな愛を示してくださったことをおぼえて、イエス様にならって隣人を愛せるものになりましょう。

お祈り

今朝は、イエス様がお話になったよいサマリヤ人のところから教えられてありがとうございます。イエス様が「あなたも行って同じようにしなさい」と命じられたその言葉を喜んで守ることが出来ますように、どうかお導きください。また、イエス様ご自身が私たちの隣人としてご自分を犠牲にして私たちを救ってくださったことを強く覚えさせてください。

* 小さな子どもさんには、話の内容など、年齢に合わせて噛み砕いてお話して下さいますようお願い致します。

（けんきん）再開後にまとめておささげください

86、ママの歌

9 6 心に神の愛を

詞不詳

曲不詳

1. こころにのみ のあいを — み た
 2. こころに イエスのめぐみを — あ た
 3. こころにのみ たまの火を — も や

し て く だ さ い あ い さ れ る こ と よ
 え て く だ さ い こ の せ の お も と い す
 し て く だ さ い く ら い こ の 世 の な

り も — あ い す る こ と の た め
 て て — 十 字 架 を こ と な う た め
 か で — も え て か が や く た め

二部コーラス
 ハ レル ヤ ホ ザ ナ と 主 を ほ め よ た た え よ う

13 ハ レル ヤ ホ ザ ナ と 主 を た た え よ う

86 ママの歌

作詞 岩永愛子

作曲 嘉成公悦

